

団体名：一般社団法人土木技術者女性の会

土木広報活動または作品名：

土木技術者を目指す女性のための就職支援冊子「Civil Engineer への扉 2017 年版」

広報活動または作品の概要

■作品の概要：

本会は、女性土木技術者の働きやすい環境づくりに取り組むと共に、次世代の育成にも力を入れている。その一環として、女性の職業選択の一助となり、また若手技術者の就労継続の道標になることを目指した冊子「Civil Engineer への扉」を作成した。本冊子は、1999 年版、2006 年版に続く、第 3 版目の 2017 年版であり、希望者には無料で配布している。



Civil Engineer への扉 2017 年版

■作品のポイント：

1. 14名の会員からのメッセージ

様々な機関に所属し、全国各地で活躍する会員が、個々の仕事への情熱や家庭との両立、ワークライフバランスなどについて語っている。また本文のメッセージの各項目については、事前に女子学生等から、疑問に思っていることや聞きたい内容についてアンケートを取り、その内容に対して答えるような形式にすることで、読み手側にとって身近に感じてもらえるように工夫した。

2. 会員の1日のスケジュールを掲載

就職後の生活がイメージしやすいように配慮している。

3. ぐらと密着している土木のしごとをイラスト・図表で紹介

多岐に亘る土木分野をイラストで表現し、また一連の土木の仕事の流れと、そこに産官学等の立場からのかわり方を図式化するなど、複雑な土木の職種を分かりやすく紹介している。

4. デザインを工夫し読みやすい冊子づくり

会員の似顔絵を随所に配置し、働く場所やかわり方をイメージできるようにするなど、メッセージに対する理解が、より深まるように配慮している。また、イラストや写真、デザインや色彩にもこだわり、ページを開いた時に、文字が多く見えないように配置を工夫するなど、学生が目線に沿った編集をしている。



担当業務への思いや



多岐に亘る土木の仕事を
イラストで表現



土木の仕事の流れと
かわり方を図式化

5. どこでも気軽に閲覧できる冊子

本会のウェブサイトにて電子ブック版も公開し、様々なスマートデバイスを利用して、気軽に閲覧できるように配慮している。(URL:http://www.womencivilengineers.com/ce2017_ebook/)

■冊子の内容：

1. 土木の仕事の流れとかかわり方
2. 土木のしごと！～イラストによる土木分野の仕事の紹介～
3. 現役で活躍している女性技術者 14 名によるロールモデルの紹介
- 4.(一社)土木技術者女性の会の紹介
5. 継続は力なり！ 当会設立初期から活躍する会員からのメッセージ

■発行日： 初版 2017 年 3 月 31 日、第二版第一刷 2017 年 7 月 31 日

■仕様／価格： A5 判、全 36 頁 / 無料

広報活動の効果

1. 発行と同時に、全国の高等専門学校や大学を中心に、様々な協会団体等へも無料配布を実施した。また本会のイベントや本会員による講演先、メディアや口伝で知った希望者等へも随時無料配布するなど、発行から一年半で既に約 8,000 冊を配布している。
2. 学校では就職活動での参考冊子として、また企業等では新人教育等での教材として、幅広い分野で活用されている。そして学校関係者や企業の教育担当者、また冊子を手にとった人達からは、「こういう本が欲しかった！」「土木系の仕事内容を知らせるツールとしてとても役に立った」「土木分野に進学した際のキャリアの展開を示す資料であり、女子学生を始め男子学生にも配りたい」などの評価をいただいている。
3. 女子学生や若手技術者だけでなく、一般の人達にも読みやすいように作成したため、土木の仕事への理解を深めてもらうことや、多くの女性土木技術者が、様々な分野・地域で活躍していること、そして働き方についても多様性が増していることについて認知してもらうことができている。その結果、土木界のイメージアップにも繋ぐことができている。
4. この冊子をとおして、入職後の自分の姿や、将来像をイメージできるので、土木界への入職に対する不安を払拭でき、抵抗なく土木界を選択する女子学生や一般の女性も増えてきている。
5. この冊子は、男子学生にとっても参考になるため、読みたい！との要望が多く寄せられ、男女隔てなく配布を行っている。
6. 新聞や機関誌、土木学会のフェイスブックをはじめとする様々な SNS など、多くのメディアに取り上げられていることで、冊子の認知度がさらに高まっている。



会員と女子学生による
意見交換会での集合写真



女子学生も参加した
現場見学会での配布状況

付属資料の提出

■あり・□なし（どちらかに印（■）を付けてください。）